

経堂地区情報交換交流会 各地区の意見まとめ

◎ 経堂 1 丁目、経堂南、桜丘 1 丁目の各町会エリア

会場：経堂南地区会館 日時：8月1日（金） 午前10時～

町会	・災害における避難所運営を目的とした HUG（ハグ）訓練を実施し、それぞれがどういった行動をとらなければいけないかを考えることができた。 ・女性目線で避難所運営を考えることができた。 ・同じ学校を避難所として運営する別の町会や、行政との連携がうまく取れない。 ・避難所運営委員を公募するなどして、町会だけではなく、各学校とのネットワークや広域の避難所運営を目指す。 ・町会エリアのマンション管理組合と連携し、防災訓練を合同で実施する。 ・避難所運営委委員の高齢化と若い世代との連携が町会共通の課題となっている。
民生委員・児童委	・一部の町会では、民生委員と町会の関係が希薄になっている。 ・顔見知りの方の安否確認は行っているが、場所によっては情報が無い地域がある。 ・避難所運営委員会について、名簿登載者は多いが、毎回決まった方しか来ない。 ・不登校児童の相談を受けることがあるが、担当地区にどのくらいいるかは、相談を受けない限り把握できない。
学校関係者	・昨年、小学校で実施した避難所訓練に参加し、自分たちが動かなければならないという意識がついた。 ・避難所運営に関する知識が乏しい。 ・若い世代を取り込むためには、防災に加えて防犯の視点も必要である。 ・町会には子どもたちの登下校の見守りに協力していただき、感謝している。PRに工夫すれば、協力してくれる方もいるのではないかな。 ・イベントなどで、地域交流の場があると良い。顔が見える関係づくりは重要である。